

校長挨拶



愛媛県立松山工業高等学校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。本校の概要や様々な教育活動等について知っていただければ幸いです。詳細は、各ページをご覧くださいと思いますが、はじめに、私から簡単な学校紹介をさせていただき、挨拶に代えさせていただきます。

本校は、明治42年に愛媛県で初めての工業徒弟学校として開校し、当初は家具科と造家科の2学科を設置しておりました。その後、社会の変化や地域のニーズに合わせて学科の改編を重ね、現在は、機械科、電子機械科、電気科、情報電子科、工業化学科、建築科、土木科、繊維科の8つの学科を有する学校へと発展しております。

令和8年度は全校生徒942名でスタートし、校内は活気にあふれ、一人一人が目標をもって日々の学習をはじめ、学校行事や部活動、ものづくりや資格・検定の取得などに励んでいます。これまでの卒業生は、3万名を超えており、県内外の産業界をはじめ全国各地の幅広い分野で活躍されています。また、多くの卒業生が在校生の活動を応援してくださっています。

こうした周囲の温かい励ましを背に、「自律・創造・協和」の校訓の下、将来を見据えた先進的な教育を推進しています。これからの愛媛と日本の「ものづくり」を支え、心豊かで活力に満ち、持続可能な社会の実現に必要な発想力・創造力・実行力を兼ね備えた技術者の育成に取り組んでいます。

そして、生徒は文武両道の目標を掲げ、自己実現のため、何事にも真摯に取り組んでいます。その結果、進路では就職・進学ともに実績を積み上げ、資格取得では全国有数のジュニアマイスター認定数を誇り、部活動、ものづくりにおいては、愛媛、四国の代表として全国の舞台で輝かしい成績を残すなど各方面で目覚ましい活躍を見せています。

以上、学校概要の一端を紹介させていただきましたが、更に松山工業高校の魅力について詳しく知っていただきたいと思いますので、どうぞ様々なページをご覧ください。日常の活動につきましても、ホームページに随時掲載いたします。定期的に閲覧していただければ幸いです。

これからも生徒の皆さんが生き生きと学び、「松山工業高校に入学してよかった!」と心から感じられる学校であり続けるよう教職員一同努めてまいります。今後とも、保護者の皆様をはじめ地域の皆様の変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年4月

愛媛県立松山工業高等学校長 清水 浩